

## 公益財団法人 コスメロジー研究振興財団 第 29 回 表彰・贈呈式を開催



株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)が社会貢献のひとつとして支援を行っている公益財団法人コスメロジー研究振興財団(所在地:東京都中央区、理事長:小林保清[現コーセー名誉会長])は2018年11月20日、「第29回 表彰・贈呈式」をステーションコンファレンス東京(東京都千代田区)にて開催しました。

コスメロジー研究振興財団は、コスメロジー(化粧品学)に関する調査研究に対する助成を行うことにより、広く国民の保健衛生の向上を図り、美しく豊かな人間生活の実現に寄与することを目的として、1990年に株式会社コーセーの創業者である小林孝三郎により設立されました。以来毎年、化粧品に関連する幅広い分野における特に優れた研究課題を表彰し、研究助成を行っています。

第29回目となる今年度は、助成金を4,500万円へ増額しました(前年は4,000万円)。全国の主要大学、病院、公的研究機関からの応募120件に対して、第一人者の選考委員による厳正な審査を行い、特に優れた化粧品関連の研究課題に対し、43件(前年35件)の表彰を行いました。また、今年度は他に国際交流1件、及び学術集会支援3件、計4件の支援も実施しました。例年同様、各研究者の方への表彰・贈呈式と併せて記念講演と、研究者同士の交流を深める懇親会が開催されました。

### ■ 第29回 コスメロジー研究振興財団 表彰・助成実績

#### ○ 研究助成

|                   |         |                            |      |
|-------------------|---------|----------------------------|------|
| 応募総数              | 120 件   |                            |      |
| 表彰件数              |         |                            |      |
| 1) 素材、物性に関する分野    | 10 件    |                            |      |
| 2) 生体作用、安全性に関する分野 | 27 件    |                            |      |
| 3) 精神、文化に関する分野    | 6 件     | 計                          | 43 件 |
| 助成金総額             | 4,500万円 | (1件あたり200万円、または100万円、50万円) |      |

○ 国際交流助成 1件

○ 学術集会支援助成 3件

## ■小林 保清 理事長挨拶 要旨



小林 保清 理事長

当財団は、コーセー創業者の小林孝三郎が、皮膚科学や物理化学などの自然科学に加え、心理や感性、文化にも及ぶ学際的で幅広い研究の集約が必要と考え、平成2年に設立したものです。研究助成は今回29回目を迎え、助成件数は700件、助成金総額は7億5千万円を各々超えました。本年は助成総額を4,500万円と増額しておりますが、さらに、本日の理事会で来年度の研究助成金を5,000万円とすることも決定しており、今後も安定した活動を継続して参りたいと考えています。当助成事業が化粧品産業の発展と人間の美しさ、豊かさに貢献できればこれほど嬉しいことはありません。

## ■二木 鋭雄 選考委員会委員長 選考経過報告 要旨

本年の応募総数は120件であり、昨年の123件に次いで2年連続して120件のご応募をいただきました。応募課題の中から、例年通りの3分野の分科会の選考委員の先生方の専門的視点で、(1)独創性、(2)発展性、(3)実用の可能性、(4)コスメロジーへの波及性について採点のうえ、コスメロジーの将来発展に期待できるユニークな課題との視点から推薦いただき、さる9月27日の選考委員会で慎重な審議を行って候補者を選定しました。その結果、今年も過去29年間で最高となる43件の研究課題を採択させていただきました。選考全体を通じて感じましたことは、幅広い研究分野にまたがるコスメロジー領域の研究が、全国の大学、研究機関の先生方の中で普及、定着してきたといえることです。その結果、今年、採択された研究課題を見ましても、コスメロジーの研究課題に、最先端のライフサイエンスの研究成果を取り込んだものや、最新の計測技術を応用したものなどが見受けられ、いまコスメロジーが先進的な学問領域となりつつあることを示しております。「精神・文化」に関する分野では、近年、化粧品の生理・心理的効果が、医療の現場でどの程度役立つか検証する研究課題もあり、化粧品の新しい可能性を拓くものと期待されます。受賞された先生方の研究が立派な成果を得られることを期待します。



二木 鋭雄 選考委員会委員長

## ■記念講演 早稲田大学 常任理事・教授 齋藤 美穂 先生



記念講演 齋藤 美穂 先生

「日本人の白嗜好と、感性をつなぐ色彩」という演題で、先生の研究の原点となった「色彩の好みの国際比較」に関する研究や、日本人が白に対して高い嗜好を示すことなど、嗜好の構造についてお話いただきました。

また、近年「感性」というキーワードが様々な場面で取り上げられる中、「感性」をつなぐ「色彩」の役割について、色と香りの調和関係による香りの可視化の最新の研究成果を通して、わかりやすくご講演いただきました。

## ◇公益財団法人コスメロジー研究振興財団 ウェブサイト



URL: <https://www.cosmetology.or.jp/> 各表彰研究課題の概要等もご覧になれます。

次回、第30回研究助成の募集開始は、2019年4月より、本ウェブサイトでご告知予定です。当財団へのお問い合わせも、上記ウェブサイトよりお願いいたします。